

光明真言仏教講座のご案内

令和6年10月4日（金）

- ★第Ⅰ部 午後1時～ 於 興正殿（いす席）
光明真言会の解説 真言律宗教学部・教学研究所
- ★第Ⅱ部 午後2時～ 於 本堂（いす席あり）
中日大法要参拝
- ★第Ⅲ部 午後3時半～5時半 於 興正殿（いす席）
講演

講師 辻村 泰範 僧正

（真言律宗宗務長・総本山西大寺執事長）

1947年生まれ。1973年京都大学大学院文学研究科修士課程修了。
1976年生駒市 大乘滝寺住職就任。宗会議長等を歴任、2020年から本宗派の宗務長、本山執事長に就任（～現在）。
1999年社会福祉法人宝山寺福祉事業団理事長就任、児童福祉や高齢者福祉施設を運営。
2016年第48回密教教化賞、2017年瑞宝双光章を受賞。
1986年故トニ・グリーン神父と共に日豪親善戦没者慰霊法要団長としてカウラ等を訪問。今年8月カウラ事件80周年式典に奈良からの団長として訪豪。



演題

「悲劇を越えて日豪友好親善の町となったカウラ」
～宗教の違いを超えた和解の活動～

第二次大戦末期、オーストラリアの捕虜収容所で発生した日本軍捕虜1,100名余が起こした大脱走事件。オーストラリア軍守備兵4名、日本人捕虜240名余りの死者を出した戦争史上の重大事件とその後については日本ではあまり語り継がれていない。
奈良に派遣されたカトリック宣教師と奈良の宗教・宗派を超えた僧侶の慰霊と和解の活動が、小さな町を日豪 友好と親善・平和のシンボルにした歴史を振り返ります。

本堂参拝・講座聴講無料

真言律宗総本山 西大寺

〒631-0825 奈良市西大寺芝町1-1-5
電話 0742-45-4700

近鉄大和西大寺駅南口を出てすぐ